

事業概略書

事業名	喀痰吸引等研修（第3号）実態調査
事業目的	<p>厚生労働省により実施されてきた「喀痰吸引等研修（第3号）実態調査」においては、都道府県および研修実施機関が抱える課題の整理や、都道府県・研修実施機関の研修体制や研修実施状況、都道府県による事業者支援状況等に関する都道府県間のばらつき状況について整理されておらず、今後の第3号研修のあり方にかかる検討材料を十分に提供できていない状況であった。</p> <p>本事業は、「喀痰吸引等研修（第3号）実態調査」の調査項目を見直し、これまで整理されていなかった上記内容について、整理を行うことで、今後の研修のあり方にかかる検討材料を提供することを目的として実施した。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第3号研修の現状を把握・分析し、今後の実施方法等を検討する参考資料を得ることを目的として、都道府県及び研修実施機関を対象とした、喀痰吸引等研修実態調査を実施した。 ・都道府県が抱える課題や運用上の工夫の把握、及び、研修実施体制や支援体制等に関する具体的な事例収集を目的して、5都府県を対象としたヒアリング調査を実施した。 ・調査票の見直し、ヒアリング先を選定する際の参考、また、実施体制等の変化を確認することを目的として、過去の喀痰吸引等研修（第3号）実態調査の回答内容（平成26年度～28年度対象分）の整理を実施した。
事業実施結果及び効果	<ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引等研修実態調査では、調査から得られた結果について分析を行うことにより、都道府県の研修実施体制や指導講師の養成方法、第3号研修にかかる支援の実施状況、講師養成における工夫点及び今後の課題等、研修実施機関の団体種別、研修受講者の受講者の属性・所属、研修実施機関が抱える研修における課題など、今後の研修運用や都道府県による支援の可能性等について検討を行うための基礎情報として、都道府県及び全国の研修実施機関の状況について把握、整理することができた。 ・ヒアリング調査では、アンケート調査では把握できなかった研修実施、運用に関する都道府県の考え方や具体的な課題状況、工夫等を把握することができた。具体的な課題としては、「登録研修機関とのかかわり方」や「事業者や医療職等の制度理解不足」等が挙がっていた。
事業主体	<p>郵便番号：105-8501</p> <p>所在地：東京都港区虎ノ門5-11-2</p> <p>法人名：三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社</p> <p>電話番号/E-MAIL：03-6733-1024 /t.shimizu@murc.jp</p>

